

平和について

伊勢原中学校 阿部 匠汰

僕は、平和について調べてみました。まず、平和の意味は戦争などがなく穏やかな状態のことです。また、平和構築活動をしている非営利団体の定義によると平和とは、暴力の恐れや脅威を感じることなく、また、立法上のみならず実際の生活においても、いかなるかたちの暴力も容認されることなく、すべての人が安全に暮らせる。ほかに、すべての人が法の下において平等であり、司法制度が信頼でき、公平で効果的な法律が人々の権利を守るべく機能している。すべての人が豊かな暮らしに必要な基本的なもの(食料、清潔な水、住まい、教育、医療、適切な生活環境など)に公平かつ平等にアクセスできる。性別、人種またその他のアイデンティティに関わらず、すべての人が、就労・生活する機会が平等に与えられている。など、このような状態を指します。すると、世界各国の現状を見回してみると平和な国といえる場所はかなり少ない気がします。そこで平和のために、していること、できることを調べてみました。世界でしていることは、SDGsです。SDGsの目標一六である「平和と公正をすべての人に」では世界中の生きる人々全員に平和と公正を約束できる未来の実現を掲げていますが紛争や難民問題をはじめとして、非常に困難な問題が山積みの状況でもあります。また自分達にもできることがあります。一つ目は、興味を持つこと。世界の戦争や難民などの問題の状況についてまず興味を持って知ることです。二つ目は、自分が知っていること、調べてみたことを周りに伝えるということです。伝えることで、より多くの人に問題をしってもらうことができるからです。三つ目は、ボランティア活動・チャリティグッズやイベントへの参加です。実際に行ったり体験することで、どれだけ大変かを知ることができ、より深く問題に対し知ることができ、支援ができます。最後は、募金や家にあるもので支援することです。ボランティア活動が難しい人でも、できる支援です。募金や物を寄付することで、貧困や難民で困っている人に支援ができたりします。ほかに、平和のためにできることがあると思うので、

自分にもできることを調べて、やっていこうと思います。日本でも、平和への取り組みがおこなわれています。日本は貧困、気候変動、教育、性別といったさまざまな課題に積極的に取り組んでいます。日本は、国際的なルールづくりを主導するなど国際社会の平和と繁栄に貢献しています。ほかにも日本は、核兵器のない世界の実現に向け、国連総会への核軍縮決議の提出など議論を主導しています。また、日本の自衛隊は、国際社会の平和を確保するために様々な貢献を行っています。国連P K O、国際緊急援助活動などがその一例です。2 0 1 3年のフィリピン台風の際は4 0 0人規模の自衛隊による救援活動などを行い、国際社会の信頼を得ています。この平和についての作文を書いて、平和とはなにか、なにが問題視されているのか、世界でおこなっているS D G sの目標など、自分達にもできる平和への活動など、平和について様々なことを知ることができました。